

入院中の生活について

ある患者様の1日

8:00 朝食



おはようございます。今日も一日がんばりましょう。

9:00 運動療法



日常生活の基本となる、寝返る・座る立つ、歩くといった動作が自立できるように理学療法士と一緒に訓練に励みます。

12:00 昼食



何でも介助するのではなく、患者様が自分で食事ができるように見守るのも看護師の仕事です。

摂食嚥下療法



医師の指示の下、飲み込みの機能評価を行い、安全に食事が食べられるように看護師や言語聴覚士が介助や訓練として関わります。

13:00 言語療法



人との関わりに必要なコミュニケーション機能や高次脳機能の回復、改善のために言語聴覚士と一緒に訓練に励みます。

定例ミーティング

患者様の状態やリハビリの進み具合はどうでしょうか。本日の担当看護師に情報を正確に伝えます。



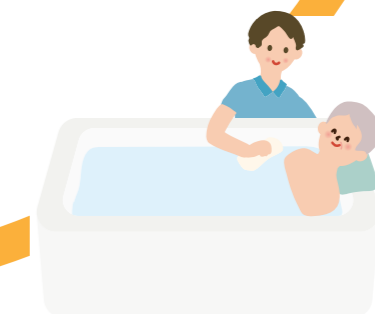
リハビリカンファレンス

各担当の専門職が集まり、リハビリの進み具合や目標について検討し、今後のリハビリ治療の方針を決めます。



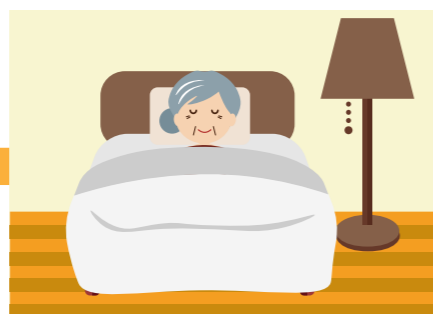
医師・看護師・セラピストの医療連携

14:00 入浴



運動でかいた汗を流してさっぱりしましょう。

22:00 就寝



おやすみなさい。一日の疲れをとるには十分な睡眠も必要です。明日も頑張りましょう。

18:00 夕食



今日もお疲れ様でした。しっかり栄養をとることも体の機能回復には重要です。

16:00 作業療法



食事・着替え・トイレ・入浴など、あらゆる日常生活に関わる動作が1人でできるように作業療法士と一緒に訓練に励みます。